

文書分類番号	00	09	03	002	永年	起案	平成	年	月	日	決裁	平成	年	月	日
議長	副議長	局長	次長	係長	主査	主査	文書取扱主任								

第 29 回 厚生常任委員会 会議録

開催年月日	平成30年11月27日(火曜日)	開会9時55分	閉会10時52分
開催場所	第一委員会室		
出席委員	堀、木下、館内、田村、水口、山口	事務局	竹谷事務局長
欠席委員			菊田次長
説明員	別紙のとおり	議件	別紙のとおり
議 事 の 概 要	1 所管からの報告事項について		
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、全て報告済みとした。		
	(1) 平成30年度一般会計補正予算について		
	(2) 経営状況について		
	(3) 滝川市立病院経営計画推進委員会の開催報告について		
	(4) 平成30年度一般会計補正予算について		
	(5) 平成30年度一般会計補正予算について		
	(6) 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算について		
	(7) 平成30年度一般会計補正予算について		
	(8) 公の施設の指定管理者の指定について		
	(9) 第2次滝川市環境基本計画・地域行動計画年次報告書(平成29年度版)について		
	2 第4回定例会以降の調査事項～別紙		
	別紙調査項目のとおり決定した。		
	3 その他について～なし。		
4 次回委員会の日程について			
正副委員長に一任することに決定した。			
上記記載のとおり相違ない。 厚生常任委員長 堀 重雄 ㊞			

平成30年11月22日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長 前 田 康 吉

厚生常任委員会への説明員の出席について

平成30年10月31日付け滝議第120号にて通知のありました第29回厚生常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願ひします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願ひします。

記

滝川市長の委任を受けた者

市民生活部長	館 敏 弘
市民生活部次長	浦 川 学 央
市民生活部くらし支援課長	小 畑 力 也
市民生活部くらし支援課長補佐	吉 住 晴 美
市民生活部くらし支援課長補佐	澤 田 忠 信
市民生活部くらし支援課係長	佐 藤 彰 真
市民生活部くらし支援課係長	大 橋 晃 久
市民生活部くらし支援課主任主事	山 本 亜 希 子
市民生活部市民課長	前 田 昌 敏
市民生活部市民課長補佐	岩 本 美 鈴
市民生活部市民課係長	西 郷 知 拓
市民生活部保険医療課長	原 田 暢 裕
市民生活部保険医療課係長	大 崎 直 樹
市民生活部保険医療課主査	竹 山 幸 江
保健福祉部長	国 嶋 隆 雄
保健福祉部子育て応援課長	柳 圭 史
保健福祉部子育て応援課係長	井 谷 永 里 子
保健福祉部子育て応援課係長	石 黒 靖 久
保健福祉部子育て応援課主査	関 山 佳 世
市立病院事務部長	椿 真 人
市立病院事務部事務課長	堀 勝 一
市立病院事務部事務課長補佐	佐 藤 智 人
市立病院事務部事務課経営管理係長	畑 原 秀 樹
市立病院事務部事務課経営管理係主査	高 林 宏 光

市立病院事務部医事課長
市立病院事務部医事課長補佐

青 山 和 美
矢 野 健 介

(総務部総務課法制文書係)

第29回 厚生常任委員会

日 時 平成30年11月27日(火)
午前10時00分～
場 所 第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶(委員動静)

1 所管からの報告事項について(◎印は議案関連)

《保健福祉部》

◎(1)平成30年度一般会計補正予算について (資料)子育て応援課

《市立病院》

(2)経営状況について (資料)事務課

(3)滝川市立病院経営計画推進委員会の開催報告について (資料)事務課

《市民生活部》

◎(4)平成30年度一般会計補正予算について (資料)市民課

◎(5)平成30年度一般会計補正予算について (資料)保険医療課

◎(6)平成30年度国民健康保険特別会計補正予算について (資料)保険医療課

◎(7)平成30年度一般会計補正予算について (資料)くらし支援課

◎(8)公の施設の指定管理者の指定について (資料)くらし支援課

(9)第2次滝川市環境基本計画・地域行動計画年次報告書(平成29年度版)について (資料)くらし支援課

2 第4回定例会以降の調査事項について～別紙

3 その他について

4 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第29回 厚生常任委員会

H30.11.27 (火)10:00～

第一委員会室

開 会 9:55

委員長 第29回厚生常任委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員動静ですが、全員出席でございます。傍聴に清水議員、安樂委員、本間議員、井上議員、柴田議員、東元議員です。北海道新聞の傍聴を許可します。

1 所管からの報告事項について

委員長 それでは、(1)、(4)から(8)については、議案関連ですので、ご留意をお願いいたします。

(1)、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(1) 平成30年度一般会計補正予算について

柳 課 長 おはようございます。お手元の資料に基づきまして、本日担当係長が出席していますので、担当係長より順次説明を申し上げます。よろしくをお願いいたします。

井谷係長 (別紙資料に基づき説明する。)

関山主査 (別紙資料に基づき説明する。)

石黒係長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。

それでは、入れかえがございますので、休憩します。

休 憩 10:01

再 開 10:02

委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。

市立病院、(2)、経営状況についての説明を求めます。

(2) 経営状況について

堀 課 長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

副委員長 外来が減った要因は何でしょうか。

堀 課 長 確かに外来の患者数は減っておりますが、先ほど申し上げたように単価はふえておりますので、外来の診療収益と考えた場合には、むしろこれは増加をしているという状況があります。患者数が減ったのは、これは入院のほうもある程度影響は同じかと思っておりますが、一因として内科の医師が1名、整形外科医が1名、昨年度と比較をいたしまして減少しております。そういったことが主な要因かというふうに考えております。

副委員長 もう少し突っ込んだ要因はないのですか。

青山課長 地域別で見ますと、入院患者につきましてはやはり滝川市内の患者さんが減っていること、それから新十津川の患者さんも減っていると見ています。あと、疾患別で見ますと小児科が入院させることが厳しいということもありまして、その小児科にかかわるような疾患が減っていることなどが挙げられます。

副委員長 よく市民の方から聞くのですけれども、お医者さんの患者さんに対する接遇とか、そういうようなことは考えられないのでしょうか。

椿部長 今接遇とか何かという苦情は、ことしは例年ほど多くないと理解しておりますので、そういう影響は少ないのかなと思います。ただ、道内自治体病院の状況を見ましても、例えば入院であれば近隣の砂川市立病院も4月から9月の上半期で5.2パーセント入院患者が減っているですとか、外来におきましても砂川の場合は外来はほぼ同数というふうに、そんな大きくふえたりとかしておりませんので、全体的に診療報酬改定の年ということもあって、改定の年には少し患者が減るという傾向はありますので、そういう影響も出ているのかなと思っております。

委員長 ほかにも質疑ございますか。

田村 きのう市立病院の監査にお邪魔したのですが、待合室はすごくあふれんばかりに患者さんがいたのです。だから、こんなにいるのだからドクターも大変だなと思うのですが、ドクターはすごく負担がかかっているのか、あれだけの患者がいてこなしていているのか。それと、滝川と砂川に、お互いに滝川から砂川に患者を移送したとか、砂川から滝川にされたとか、そういう数はどれぐらいの割合なのですか。

椿部長 外来の患者さんにつきましては、今大体800人ぐらいずつ毎日いるのですが、これは先生たちにとってはかなりご負担をかけていると理解しております。おとし、経営計画をつくる時にコンサルに支援をしていただいて、いろいろお話を聞きますと、うちの規模であれば1日600人程度で最適ではないかというような話を受けておりますので、今800人を超えるだとか、多い日には1,000人近くなる日もありますので、内科だとか整形の先生にはかなりご負担をかけているのかなと思います。

田村 あと、移送の関係ですが、申しわけない。手持ちの資料はありませんが、結構多いのは救急外来に來られて、その方を砂川に、うちでは例えば心臓外科がないですとか、そういうことがありますので、そちらに転院させるだとか、頭の関係で砂川とか滝川脳外に移送するという事は結構ございます。

田村 適正が600人ぐらいだと。今800人以上ぐらいだというのであれば、収益的にもかなり多くなるのかなと思うのですけれども、それほどでもない。その分がドクターに負担かかっているということは、改善要素もあるのではないですか。

椿部長 その辺が難しいところでございまして、この辺の地域性とかがありますので、昔から当院ですとか砂川市立病院は外来患者がいわゆる病院の規模から比べると多いというのがこの辺の中空知の地域の実情でございます。ですから、なかなか600人、減らしたいといっても来る患者さんは拒めませんので、その辺は難しいところかなと考えております。あと、院長がよく言っていますのは、やはり来てくれる患者さんは大切にしておくことで、そのご家族ですとか、また重大な病気のときにうちの病院にかかってくれて、それを治療してあげられるので、なるべく来てくれる患者さんはきちんと診ましよう。あと、中には地域のクリニックに逆紹介という格好で、うちでもうある程度治療が済んだので、お戻りする患者さんもいるのですが、地域に戻っても数カ月後、半年後にうちの病院にまた戻ってくるという患者さんもおりますので、なかなかその人数を改善していくというのは厳しいのかなと考えているところでございます。

田村 これは、院内会議なんかでもぜひその辺を改善すべきことかなと。というのは、

ドクターがいい病院だから来たいと思っても、結局は敬遠するという方も中には出るのではないかなと思うのです。

それと、もう一つ、前はよく病院のほうから困ってという話を聞いて、議会なんかでは一般質問をしたこともあるのですが、クレーマー的な方というか、厄介な方というのは今はいないのですか。

堀 課 長

クレーマーもどのぐらいの度合いなのかといった問題もありますし、なかなか把握とといいますか、何かありましたらそれは当然事務も入りながら、その都度適切に対応しているということでご理解いただければと思います。

田 村

これは言わんとすることはわかるのだけれども、現場としては非常に苦慮しています。これは、見逃すのではなくてしっかりした対応をとっていかないと、滝川市役所においても以前いろんな問題があって、警察の退職者まで採用したわけですから、病院も患者が甘え過ぎているという部分はあるのだと思うのだけれども、かなり看護師にしてもドクターにしてもそういう話を耳にしますので、そういうことを事務方でもってしっかり把握して、情報を共有をして、やっぱりそういうところからしっかり経営を見直していかないと、ドクターにしてもそう、経営にしてもそう、しまいにはクレーマーがお金を払わないと。その払わないのがそのままになった、貸し倒れみたいなものがかかなりあるのだと思うのですけれども、昨年、ことしでどれぐらい未収金がありますか。

矢野課長補佐

今ご指摘のクレーム等によって払いたくないといった未収金については、今年度はほぼ発生していない。そういった申し出があるときもあります。そういう場合はやはり職員がきちんと話をして納得していただいて、払っていただくというような対応をしています。

委 員 長

ほかに質疑ございますか。

山 口

毎月経営状況の報告をいただくのですけれども、これを見て院長はどのように言っていますか。

椿 部 長

院内では月1回事業運営会議というのがございまして、医師含め幹部職員が一堂に集まる会議がございまして、その中でも毎月こういう経営状況については報告させていただいております。その中で院長についてもやはり入院患者が減っているというのは理解してございまして、特に内科の入院患者が減っておりますので、その辺については院長も内科ですので、内科のカンファレンスですとか、そういうときに内科の医師に少しでも疑われるものがあったりするときには、入院して診るよにということも伝えてきております。ただ、この延べ患者を表にあらわしているのですが、実際入院している患者さんの在院日数も1.5日から2日程度減っておりますので、そういう関係で稼働率が少し悪くなっているというのもございまして、一概に減っているともなかなか言いづらい状況でございます。ちなみに、上半期の入院患者ですけれども、昨年に比べて6カ月で新たに入院した患者数が86名の減少になっております。これは月に直しますと14.3人ぐらい。ということは、逆に稼働日で考えますと1日1人ぐらい少ないだけなのです、実際29年度と比較しますと。大きく影響が出ているのは、やはり平均在院日数が2日程度減っておりますので、そういう格好で入院患者も減っているのかなというのがございますので、院長先生も一応それぞれ診療科の先生には医局会等で疑わしきはきちんと入院して診ましようだとか、そういうことは伝えてきております。

山 口

院長は経営者でもあるのですけれども、これは数字をもとに、その数字を見て

患者が減っているからなるべく入院させるようにしましょうと。医者としてはいいのかもしれないけれども、経営者としてはそれだけ言っていたってだめなような気がするのですけれども、そうでないですか。事務方としては、それで院長の仕事は終わっていると思いますか。

椿部長

具体的にどういうことをおっしゃりたいのかわからないのですが、院長的にもやっぱり経営のことを考えて、入院患者をふやそうですか、そういうことを言ってくれていると私たちは理解しております。

委員長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みといたします。

(3)、滝川市立病院経営計画推進委員会の開催報告についての説明を求めます。

(3) 滝川市立病院経営計画推進委員会の開催報告について

畑原係長

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

山口

1ページの取り組みの項目、右側のほうにある②の市民からの信頼向上の取り組みというのは数字には出てこないものなのですがけれども、よく滝川の市民には滝川より砂川の病院のほうがいいから行くと言われますけれども、そういうものに対するそうではないというような意識の変革を図るようなことは、この計画では信頼向上だと思っておりますけれども、それはどのようになっているのですか。何か対策をしているのですか。

畑原係長

先ほどご説明したふれあいフェスタなどで病院に気軽に来ていただくですか、病院がどういうことをしているかというようなPR活動を行っているほかに、例えば救急患者の受け入れを断らないですか、地域連携、紹介、逆紹介でもう少し連携をきちんとしましょうというようなことの確保、また年に1回患者サービスの向上強化としまして満足度調査等のアンケートを実施して、不都合のあるところはきちんと是正をしていくというような取り組みは行っております。

山口

恐らく砂川に行ってしまう患者さんとの接点というのは、滝川市立病院には余りないと思うのです。滝川市立病院で受けている人に聞いたり、それから何かのイベントで来てもらっている人ではなくて、砂川に行っている滝川に不満を持っている人にはどういうコンタクトを持つなり、意見をくみ上げていますか。

椿部長

残念ながら、そういう行動はとれていません。

山口

そういう人に滝川の病院を選んでもらわないと、患者はふえないと思うのですけれども、これから何かそういう対策をやっていくつもりはありますか。

椿部長

今貴重なご意見いただいたので、少し勉強していきたいと考えております。

委員長

ほかに質疑ございますか。

副委員長

滝川市立病院の経営計画推進委員会の10月22日に行われた主な発言内容がここに記してありますけれども、そのほかにもこんないいことばかりではなくて、いろんな意見が出たと思うのですけれども、ほかにどのような意見が出たのかお聞きいたします。

畑原係長

意見としまして、否定的な意見は実は今回は出なかったです。ただし、提言としまして、例えば地域包括ケア病棟をふやすようなことはできないのかという

ような内容ですとか、やはり病院だけが頑張るのではなくて、いかに市民の方、先ほど山口委員がおっしゃられたような市民の方がどうやったら病院に来てもらえるのかというようなことも今後考えていくべきではないかという意見は出ております。それ以外、何が悪いとかこれが悪いという意見は今回は出ておりません。

委員 長 ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員 長 それでは、報告済みといたします。

入れかえがございますので、暫時休憩いたします。

休 憩 10:33

再 開 10:35

委員 長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

市民生活部、(4)、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(4) 平成30年度一般会計補正予算について

西郷係長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員 長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員 長 それでは、報告済みといたします。

続きまして、(5)、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(5) 平成30年度一般会計補正予算について

竹山主査 (別紙資料に基づき説明する。)

委員 長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員 長 それでは、報告済みといたします。

続きまして、(6)、平成30年度国民健康保険特別会計補正予算についての説明を求めます。

(6) 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算について

大崎係長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員 長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員 長 それでは、報告済みといたします。

それでは、(7)、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(7) 平成30年度一般会計補正予算について

佐藤係長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員 長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員 長 それでは、報告済みといたします。

続きまして、(8)、公の施設の指定管理者の指定についての説明を求めます。

(8) 公の施設の指定管理者の指定について

佐藤係長 (別紙資料に基づき説明する。)

- 委員 長 説明が終わりました。
質疑ございますか。
(なしの声あり)
- 委員 長 それでは、報告済みといたします。
続きまして、(9)、第2次滝川市環境基本計画・地域行動計画年次報告書(平成29年度版)についての説明を求めます。
(9) 第2次滝川市環境基本計画・地域行動計画年次報告書(平成29年度版)について
(別紙資料に基づき説明する。)
- 大橋係長 説明が終わりました。
委員 長 質疑ございますか。
(なしの声あり)
- 委員 長 それでは、報告済みといたします。
2 第4回定例会以降の調査事項について～別紙
- 委員 長 それでは、2、第4回定例会以降の調査事項については、別紙のとおりでしょうか。
(異議なしの声あり)
- 3 その他について**
- 委員 長 3、その他について、委員から何かございますか。
(なしの声あり)
- 委員 長 事務局から何かございますか。
(なしの声あり)
- 4 次回委員会の日程について**
- 委員 長 それでは、次回委員会の日程については正副委員長に一任願えますか。
(異議なしの声あり)
- 委員 長 それでは、第29回厚生常任委員会を閉会いたします。
閉 会 10:52